

九州大学経営協議会議事録

日 時： 平成19年1月25日（木）
13:00～15:10

場 所： 九州大学 事務局第一会議室

出席者： （略）

【机上配付資料について】

机上配付している「ざいむレポート2006」のパンフレットについて、通山財務部長から紹介があった。

【前回議事録等の確認】

梶山総長から、前回9月21日に開催した平成18年度第2回本会議の議事録については、事前に配付の上確認頂いている旨報告があった。

また、これまで議事録は学内限定のホームページに掲載していたが、今後は学外に対しても公開していくこととしたい旨提案があり、特に意見等はなく、これを了承した。

【報 告】

1 経営協議会委員からの提言を踏まえた改革の取組について

塩田総務課長から、今年度開催した6月及び9月の本会議において委員から提言のあったことに対する本学の取組み状況について報告があった。

また、梶山総長から、今後、委員の方からいただいた意見については、拡大役員会において審議のうえ、大学運営に反映させ、ホームページに掲載することにより、学外に対しても公表していく予定である旨発言があった。

2 平成19年度概算要求の内示事項について

柴田理事から、平成19年度概算要求の内示事項の概要について報告があり、その詳細について、佐藤財務企画課長及び近藤施設企画課長から説明があった。

3 九州大学百周年記念事業について

柴田理事から、2011年をもって百周年を迎える本学の百周年記念事業の概要について報告があった。

- 4 九州大学におけるバランス・スコアカードについて
渡辺理事から、本学におけるバランス・スコアカードの取組みについて報告があった。
なお、各委員から下記のような意見等があった。
- ・バランス・スコアカードについては、部局との情報共有が進むということが利点である。実施してある程度時間がたたないと、どのような成果が出るかは分からない。
 - ・農学研究院で試行しているが、教員の情報共有化という意味でも非常に有効な手段であることが分かった。今後は、これをどのように成果に結びつけていくかが検討課題である。
 - ・もともとバランス・スコアカードは大学のような教育機関で利用することは想定されていないので、工夫して活用することが必要である。
 - ・バランス・スコアカードの適切な日本語訳がないため、現状ではそのまま呼んでいる。また、バランス・スコアカードが生まれた当初の目的とは異なり、現在は戦略的な経営のためのツールとしての利用に重点が置かれているので、名前と実質にずれが生じている。
 - ・重要なのは、自らの目指すべき方向性（ビジョン）を討論しながら構築していくことができることである。

【議 題】

- 1 中期目標・中期計画の変更について
芹ヶ野企画部次長から、重要財産（土地の一部）の譲渡計画、六本松キャンパスの直接移転に伴う跡地処分収入を財源とする担保計画、PFI事業の新規決定及び学科の新設等に伴い、中期計画の一部を変更することについて説明があり、審議の結果、委員から特に意見等はなく、これを了承した。
- 2 九州大学の新しい教員組織について
柴田理事から、改正学校教育法等が施行される平成19年4月1日に向けて、本学における新しい教員組織を整備する必要があることについて説明があり、その制度案について、芹ヶ野企画部次長から説明があった。審議の結果、委員から特に意見等はなく、これを了承した。
- 3 新しい教員組織への対応（三位一体の改革）について
柴田理事から、新しい教員組織に基づき、教員組織の柔軟な編成が可能となるよう、「組織編成、人員（人件費）管理、予算配分」の三位一体の改革を行うことについて説明があった。次いで、その詳細について、芹ヶ野企画部次長から、上田総務部次長、及び佐藤財務企画課長から説明があり、審議の結果、これを了承した。
なお、委員から下記のような意見等があった。
- ・予算の問題等あるだろうから、柔軟性のある制度としてほしい。

4 平成19年度の給与の支給基準の検討について

上田総務部次長から、前回本会議において、人事院勧告を参考としつつ、本学固有の事情も考慮し、今後検討を行う旨報告していた平成19年度の給与の支給基準の改定案について説明があり、審議の結果、これを了承した。

なお、各委員から下記のような意見等があった。

- ・管理職手当についても部局の裁量で措置を行えるようにしてもらいたい。
- ・管理職手当というものは属性で決めるべきであり、部局で決めるのではなく大学として決めるべき性格のものである。

5 平成20年度概算要求基本方針について

柴田理事から、平成20年度概算要求の基本方針の概要について説明があった。次いで、その詳細について、佐藤財務企画課長から説明があり、審議の結果、これを了承した。

なお、委員から下記のような意見等があった。

- ・伊都キャンパスに関連して、新しい都市と大学との関係やイメージについてどのように考えているのか。次期中期計画には、こうした点をアピールすべきである。

【その他】

平成19年度経営協議会開催日程について

梶山総長から、平成19年度の本会議の日程を資料末尾に付けているので、確認いただきたい旨発言があった。

なお、梶山総長の提言により、来年度第1回開催日については、15時から開始することとした。

(以 上)